

公 表 日

令和 3年 4月 1日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度海の中道海浜公園利用実態調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所長 平塚 勇司 福岡市東区大字西戸崎18-25
契約年月日	令和 3年 4月 1日
契約業者名	中央復建コンサルタンツ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区祇園町4-61 FORECAST博多祇園
契約金額	12,089,000円 (税込み)
予定価格	12,089,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県福岡市東区大字西戸崎 海の中道海浜公園内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 4月 2日
履行期間(至)	令和 4年 3月31日
備考	入札情報サービス (PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度海の中道海浜公園利用実態調査検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市東区大字西戸崎 海の中道海浜公園内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区祇園町4番61号
会社名：中央復建コンサルタンツ株式会社 九州支社
電 話：(092)282-0441
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、公園利用者の動向及び意向についてアンケート調査を実施し、国営海の中道海浜公園運営維持管理業務における包括的な質及び個別業務の質の達成状況を確認するとともに、今後の海の中道海浜公園の利用促進に向けた検討を行う業務である。

2) 業務の内容

事前計画 1式
アンケート調査 1式
調査結果分析及び今後の利用促進策の検討 1式
報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の実施手順における業務実施手順を示す実施フローの妥当性が記載されていること、及び特定テーマの「利用促進策を提案するうえでの留意点について」に対する技術提案について与条件との整合性がとれ、着眼点、問題点、解決方法等が記載され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

国営海の中道海浜公園事務所 調査設計課長